



「心を見つめる教育週間」

7月1日～7月6日は、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」でした。長崎県内ではこれまでに、5月から7月にかけて、子供の命がなくなるという悲しいことが何度か起こってきました。自分で自分の命を終わらせた子もいれば、ある日突然、命を奪われた子もいました。特にこの時期にそういった、命に係わるが多かったので、県内全ての小中学校で、この時期に「心を見つめる教育週間」を行い、しっかり自分の命のこと、周りの人の命について学んでいます。

7月1日には全校朝会で、11歳で亡くなった宮越由貴奈さんの「命」という詩をもとに、命の尊さについて私から話をしました。

配付した学校だよりには、宮越さんの詩を載せています。

高島小中学校には、今、14人の子どもたちの命があります。大切にされなくていい命など一つもありません。互いの命を尊重し、輝かせてほしいと願っています。

土曜授業参観ありがとうございました！

7月6日(土)に、授業参観及び保護者の方々と共に高島海水浴場のクリーン作戦を行いました。

この日の授業参観は2時間でしたが、「心を見つめる教育週間」との兼ね合いもあり、1時間は「道徳（命や友情といった内容項目）」や「SNS等の使用について」といった学習内容としています。私も教室を回り参観しましたが、どの学級も子供たちがしっかり考える姿が見られ、とてもいい授業となっていたと思います。

